

SureFast 細菌・原虫・ウイルス検出キット

リアルタイム PCR 法による細菌・原虫・ウイルスの検出

食材、飼料、水などから細菌・原虫・ウイルスの遺伝子を抽出するための DNA (RNA) 調製キット (プレップ、スピードプレップ) と遺伝子を検出するリアルタイム PCR キットがあります。市販されているリアルタイム PCR 装置のほとんどの機種で、このキットが使用できます。

SureFast		(製造: CONGEN Biotechnologie 社)
コードNo. 仕様	DNA 調製キット	
キット内容 詳細はキット説明書原文をよく確認して下さい。 イタリックはメーカー・コード	シュアファースト・スピードプレップ	100 検体用 (F1054)
	シュアファースト・プレップ バクテリア	2x50 検体用 (F1021)
	シュアファースト・プレップ アクア	2x50 検体用 (F1023)
	シュアファースト・プレップ DNA/RNAウイルス	2x50 検体用 (F1051)
	シュアファースト・プレップ サルモネラ	2x50 検体用 (F1007)
	内容	
	スピードプレップ: 溶解バッファー2本	
	プレップ バクテリア: 溶解バッファー、DNA 結合用バッファー、洗浄用バッファー、溶出バッファー: 各1本、スピンフィルター、レシーバー・チューブ2種: 各50個、以上で50検体分。2箱組で100検体となります。	
	プレップ アクア: 溶解バッファー、DNA 結合用バッファー、洗浄用バッファー、溶出バッファー: 各1本、メンブランフィルター: 50枚、スピンフィルター、レシーバー・チューブ2種: 各50個、以上で50検体分。2箱組で100検体となります。 F5501、F5502、F5503、F5505、F5506 用	
	プレップ DNA/RNAウイルス: 溶解バッファー、DNA 結合用バッファー、洗浄用バッファー、溶出バッファー: 各1本、スピンフィルター、レシーバー・チューブ2種: 各50個、以上で50検体分。2箱組で100検体となります。 F7001、F7103、F7124、F7125、F7132、F7133、F7139、F7140、F7142 用	
	プレップ サルモネラ: 溶解バッファー、DNA 結合用バッファー、洗浄用バッファー、溶出バッファー: 各1本、スピンフィルター、レシーバー・チューブ2種: 各50個、以上で50検体分。2箱組で100検体となります。 サルモネラ・プラス(F5111)との併用で AOACPTM	

本品は食品衛生・環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用・保管・廃棄等の方法には充分ご注意ください。なお、価格・仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。

アズマックス株式会社 <http://www.azmax.co.jp/> E-mail: sales@azmax.co.jp

東京営業所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 Tel 03-6661-1090 Fax 03-6661-1091

AZmax 食品・飼料・環境・農業 の検査キット

コードNo. 仕様	検出キット	各種 100 テスト
キット内容 詳細はキット説明書原文をよく確認して下さい。 イタリアはメーカー・コード	シユアファースト細菌・ウィルス検出キット	
	サルモネラ・プラス	(F5111) サルモネラ属
	サルモネラ・ワン	(F5211) サルモネラ属
	サルモネラセロタイプ 3プレックス	(F5159) S. Enteritidis, S. Typhimurium
	大腸菌・プラス	(F5157) E. coli
	大腸菌 eae・プラス	(F5104) 大腸菌 eae 遺伝子
	STEC・スクリーニング・プラス	(F5105) STX1, STX2
	EHEC/EPEC 4プレックス	(F5128) STX1, STX2, eae, ipaH
	カンピロバクター・プラス	(F5112) C. jejuni, C. coli, C. lari
	リステリア・モノサイトジェネス・プラス	(F5113) L. monocytogenes
	リステリア・スクリーニング・プラス	(F5117) リステリア属
	黄色ブドウ球菌・プラス	(F5116) S. aureus
	MRSA 4プレックス	(F7117) MRSA
	クロノバクター・スクリーニング・プラス	(F5114) クロノバクター属
	クロノバクター・サカザキー・プラス	(F5115) Cronobacter sakazakii
	腸内細菌科菌群・プラス	(F5507) Enterobacteriaceae
	ビブリオ 4 プレックス	(F5161) * 1
	ビブリオ・スクリーニング・プラス	(F5118) ビブリオ属
	コレラ・プラス	(F5119) V. cholerae
	腸炎ビブリオ・プラス	(F5120) V. parahaemolyticus
	ビブリオ・バルニフィーカス・プラス	(F5121) V. vulnificus
	おう吐型セレウス・プラス	(F5127) おう吐型 B. cereus
	セレウスグループ・プラス	(F5126) * 2
	ボツリヌス・スクリーニング・プラス	(F5110) BoNT A,B,E,F
	ウェルシュ・プラス	(F5123) C. perfringens
	クロストリジウム・エステルテチカム・プラス	(F5160) C. esterhelicum
	レジオネラ・ニューモフィラ・プラス	(F5501) L. pneumophila
	レジオネラ・スクリーニング・プラス	(F5502) レジオネラ属
	レジオネラ 3 プレックス	(F5505) レジオネラ属、L. pneumophila
	緑膿菌・プラス	(F5503) Pseudomonas aeruginosa
	エルシニア・エンテロコリチカ・プラス	(F5124) Yersinia enterocolitica
	寄生虫ウオーターパネル 4 プレックス	(F5506) * 3
	ヒストモナス・プラス	(F5158) Histomonas meleagridis
ヒストモナス・ワン	(F5213) Histomonas meleagridis	
ノロウィルス・プラス	(F7001) genogruop I II 検出	
ノロウィルス I II 3プレックス	(F7140) genogruop I II 検出同定	
ノロウィルス/A型肝炎ウィルス 3プレックス	(F7124) Norovirus, Hepatitis A	
A型肝炎ウィルス・プラス	(F7125) Hepatitis A	
E型肝炎ウィルス・プラス	(F7142) Hepatitis E	
インフルエンザ A・プラス	(F7103) influenza A	
インフルエンザH5/H7 3プレックス	(F7132) influenza A-H5、H7 検出同定	
インフルエンザA/H9 3プレックス	(F7133) influenza A、A-H9 検出同定	
インフルエンザH5/H7/H9 4プレックス	(F7139) * 4	

本品は食品衛生・環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用・保管・廃棄等の方法には充分ご注意ください。なお、価格・仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。

アズマックス株式会社 <http://www.azmax.co.jp/> E-mail:sales@azmax.co.jp

東京営業所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 Tel 03-6661-1090 Fax 03-6661-1091

AZmax 食品・飼料・環境・農業 の検査キット

	<p>細菌用 目的遺伝子増幅反応ミックス液 2 本、Taq ポリメラーゼ 1 本、陽性コントロール 1 本 サルモネラ・ワン、ヒストモナス・ワンには DNA 調製キットが内包されています。</p> <p>ウイルス用 目的遺伝子増幅反応ミックス液 2 本、PP ミックス 1 本、酵素ミックス 1 本、インターナルコントロール RNA2 本、PCR 用水 1 本、陽性コントロール 1 本</p>
目的・用途	食品・飼料・水における食中毒菌・腐敗菌・原虫・ウイルスの定性検出。
原理と検出限界	リアルタイム PCR 法 細菌、原虫：5DNA コピー以下、ウイルス：25 または 50RNA コピー以下
所要時間 保存条件	DNA 調製：1～2 時間(プレップ)、約 15 分(スピードプレップ)、検出反応：約 1 時間 -20℃、露光厳禁
前処理 操作 詳細はキット説明書原文をよく確認して下さい	<p>シュアファースト・プレップバクテリア を使用(推奨)して DNA を抽出 前培養した液を遠心機にかける。沈殿したペレットに溶解バッファーを加え 99℃10 分間煮沸。 遠心精製後、結合バッファーを滴下 スピンフィルターにおし結合捕捉、遠心洗浄、遠心溶出</p> <p>シュアファースト・スピードプレップ を使用(推奨)して DNA を抽出 前培養した液をいったん攪拌し、5～10 分間静置。 上部 1～3cm の部分から 500 μL を採取し、2mL チューブに移す。組織(細胞)の時は 50mg を 2mL チューブに入れる 溶解バッファー500 μL を加え、攪拌後、95℃10 分加熱。室温に戻す。</p> <p>シュアファースト検出キットを使用して、目的 DNA をリアルタイム PCR 装置で検出 1. サンプル数に合わせて必要な試薬の容量を計算し反応ミックスを調製する。 2. 陰性コントロール、陽性コントロール、エクストラクション・コントロールを調製しマイクロチューブに入れる。 3. マイクロチューブをリアルタイム PCR 装置に入れ、所定の条件で DNA を増幅させる。 PCR の条件は種によって異なりますので、お尋ね下さい。</p>
その他、 試薬・ 必要機器	エタノール PCR 用マイクロチューブ、リアルタイム PCR 装置、サーモミキサー、ボルテックスミキサー、マイクロピペット、同フィルター付チップなど

- * 1: *V. cholerae*, *V. parahaemolyticus*, *V. vulnificus* 検出同定
- * 2: セレウスグループ; *B. anthracis*, *B. cereus*, *B. cytotoxis*, *B. mycooides*, *B. pseudomycooides*, *B. thuringiensis*, *B. weihenstephanensis*
- * 3: *Giardia intestinalis*, *Entamoeba histolytica*, *Cryptosporidium* spp. 検出同定
- * 4: influenza A- subtypes H5, H7, H9 検出同定

本品は食品衛生・環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用・保管・廃棄等の方法には充分ご注意ください。なお、価格・仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。